

作成日：2014/08/06

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名：芝の隠し味

会社名：株式会社理研グリーン

住所：〒110-8520 東京都台東区東上野4丁目8-1 TIXTOWER UENO 8F

担当部門：研究開発部企画開発課

電話番号：03-6802-8587

FAX：03-6802-8303

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響

・人の健康に対する有害な影響：皮膚、目への刺激性がある。経口摂取すると口内、のどに刺激があり、胃の灼熱感、嘔吐、下痢等を起こす場合がある。

・環境への影響：水棲生物に影響がある。

・物理的および化学的危険性：不燃性であり、特にない。

特定の危険有害性：高温加熱でアンモニアガスを発生する。

化学物質等の分類：分類の定義上危険物に該当しない。

GHS分類：分類できない

危険有害性情報：飲み下すと有害である。

注意書き：[安全対策]

使用前にMSDSのすべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

必要に応じて個人用保護具を使用すること。

環境への放出を避けること。

[応急措置]

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

気分が悪いときは、医師に連絡すること。

暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること。

[廃棄]

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成、成分情報

単一製品/混合物の区別 : 混合物

化学名または一般名 : 硫酸アンモニウム 40wt%、L-アスパラギン酸 2wt%、その他 58wt%

別名 : 硫安液

官報公示整理番号 : ①1-400 ②2-1305

(化審法、安衛法)

CAS番号 : ①7783-20-2 ②56-84-8

危険有害成分 : 硫酸アンモニウム

4. 応急処置

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動させ、安静にする。鼻をかませ、うがいをさせる。医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 汚染した衣類、靴などを通して皮膚に付着した場合は速やかに脱ぐ。付着した部分を微温湯又は水を流しながら皮膚の刺激感がなくなるまで洗い続ける。医師の診断を受ける。

目に入った場合 : 清浄な水で最低15分以上洗眼する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗浄する。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 多量の水または塩水を飲ませた後、吐き出させる。速やかに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 不燃性につき該当しない。

火災時の措置に関する特定の有害性 :

不燃性であるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。作業者は防護服、ゴム長靴等を着用して移動可能な場合に、容器及び周辺に散水して冷却する。高温加熱で分解して窒素酸化物、アンモニアガスを発生する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際には、保護具を着用する。

環境に対する注意事項 : 水棲生物に有害なので、回収時に海、河川等に流さない。

除去方法 : 漏出した場所にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。少量の場合にはおがくず、ウエス等で拭き取るが、多量の場合には土嚢等で拡散防止を図ってから、ポンプ等でドラム、タンク又はローリーに出来るだけ回収する。回収できない残分は、水で十分に洗い流す。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策：保護具(ゴム手袋・眼鏡等)を必ず着用する。換気等の注意事項は特
にない。

取扱い注意事項：目、皮膚、衣服との接触を避ける。

保管

技術的対策：特になし

保管条件：日陰の乾燥した場所で密封容器に保管し、漏洩しないようにする。

容器包装材料：腐食しない材料の容器(ケミカルタンク等)に保管する。

8. 暴露防止および保護措置

設備対策：取り扱いについては密閉された装置、機械又は局所排気装置を使用する。

取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼器等を必要に応じて設置する。

- ・ 許容濃度：日本産業衛生学会(1993年度版)

| | |
|-------|-------------------------------|
| 吸入性粉塵 | : 2 mg/m ³ (第三種粉塵) |
| 総粉塵 | : 8 mg/m ³ |
| 総粉塵 | : 108 mg/m ³ |

ACGIH(1992年度版)

- ・ 管理濃度：なし

保護具：呼吸器の保護具；防塵マスク
手の保護具；ゴム手袋
目の保護具；安全眼鏡
皮膚及び身体の保護具；一般作業着

9. 物理的及び化学的性質

外観等：褐色の液体
臭気：特有臭
pH：3.0~7.0
沸点：約105℃
凝固点：0℃以下
引火点：なし
発火点：なし
可燃性：なし
爆発特性：なし
蒸気圧：なし
蒸気密度：非揮発性
比重(25℃)：1.2~1.3

溶解性 : 水に任意の割合で容易に溶解する

10. 安定性及び反応性

安定性

- ・常温では非常に安定である。不燃性で、水・空気との接触による反応性はない。
- ・高温加熱により、分解してアンモニアガスを発生する。

危険有害な分解性物質

- ・特になし。

11. 有毒性情報

急性毒性 : 経口;ヒト TLDo 3,750 mg/kg (硫酸アンモニウム40%)
経口;ラット LD50 7,125 mg/kg (硫酸アンモニウム40%)
経口;マウス LD50 1,530 mg/kg (硫酸アンモニウム40%)

亜急性毒性 : 知見なし

局所効果 : 知見なし

感作性 : 知見なし

慢性毒性 : 知見なし

刺激性 : 吸入した場合 ; 呼吸器の粘膜、気管を刺激する。
皮膚に付着した場合 ; 皮膚・粘膜を刺激する。
目に入った場合 ; 刺激することがある。
飲み込んだ場合 ; 口内、のどなどに刺激があり、胃の灼熱感、
嘔吐、下痢等を起こす場合がある。

がん原性 : 知見なし

変異原性 : 知見なし

生殖毒性 : 知見なし

催奇形性 : 知見なし

12. 環境影響情報

移動性 : 知見なし

残留性/分解性 : 知見なし

蓄積性 : 知見なし

生体毒性 : 魚毒性として、水棲生物に有毒 (硫酸アンモニウム40%の場合)
Moquitfish ; TLm 3,225 ppm/96hr
ダフニア ; TLm 730 ppm/96hr

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

- ・廃棄の際は「破棄物処理法」「水質汚濁防止法」等関係法令を遵守し、適切な廃棄処理業者に委託する。

汚染容器・包装

- ・水で十分に洗浄後、廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制によるコード及び分類に関する情報(国内法)

- ・消防法(危険物)、毒性及び劇物取締法及び高圧ガス保安法：規制なし
- ・危険物船舶輸送及び貯蔵規則：規制なし
- ・航空法：規制なし

国連分類及び国連番号

- ・国連の危険物リストに記載がない。

輸送上の安全対策

- ・運搬はタンクローリー車または密閉容器で輸送する。
- ・運送の際は、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下等による損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律:D類物質

肥料取締法

水質汚濁防止法：施行令第2条有害物質(アンモニア、アンモニア化合物)

16. その他

この製品安全データシートは、各種の文献などにに基づき作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。また、含有量、物理的及び化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

尚、注意事項は通常の手続きを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

引用文献等

1. 化学物質等安全データシート(MSDS)-Z7250:2000による作成
2. 日本産業衛生学会、産業医学 35巻 P323-367(1993)

3. ACGIH-Documentation of the Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices (1992-1993)
4. 産業中毒便覧(増補版) 1992年
5. 化学物質の危険・有害閲覧、労働省安全衛生部監修 中央労働災害防止協会(1986)
6. 化学品安全管理データブック 化学工業日報社
7. 危険物ハンドブック ギュンター・ホスメン編
8. Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed N. I. Sax 他編
Van Nostrand Reinhold Company(1984)

記載内容問い合わせ先

会社名 : 株式会社理研グリーン

住所 : 〒110-8520 東京都台東区東上野4丁目8-1 TIXTOWER UENO 8F

担当部門 : 研究開発部企画開発課

電話番号 : 03-6802-8587

FAX : 03-6802-8303

以上